

第64回食料環境経済学セミナー (Kyodo Seminar)

GAP(Good Agricultural Practice)普及の 意義、今後の課題

バイエルクロップサイエンス株式会社
JGAP上級指導員/アジアGAP上級審査員
橋本省三 氏

- 日時： 2018年 11月 9日 (金)
8:45-12:00
- 会場： 広島大学大学院生物圏科学研究科 (C314)
- 講義 1 8:45-10:15

「GAPの基礎とその必要性、JGAP認証とは」

講演 1時間 質疑・討論 30分

- 講義 2 10:30-12:00

「JGAP導入とその事例」

講演 1時間 質疑・討論 30分

- * 共同セミナーは2コマ分の扱いになりますが、通して受講するようお願いします。なお、このセミナーは、生物生産学部の「食料生産管理学」の一部として企画・実施されるものです。
- 農業生産の現場にも生産工程管理の手法が導入されつつあります。食の安全、労働の安全、環境保全等の実現に向けたグローバル標準とは何かを考えます

※このセミナーは、5研究科共同セミナーとして認定されます。

※ 問合せ先： B214 山尾政博 (7962)